



「読書の秋」にちなんで、東広島・呉・広島の各キャンパスで活躍されている先生から、学生の皆さんに大学時代にぜひ一読してもらいたい本を紹介してもらいました。秋の夜長のお供にいかが？

東広島キャンパス

学生部長 **加賀谷 有行** 先生

① 美丘

著：石田衣良 角川文庫

日本テレビ系ドラマ「美丘—君がいた日々—」（2010年）で吉高由里子さんが主人公の美丘を好演しました。クロイツフェルト—ヤコブ病という珍しい病気の経過を知り、将来の仕事に役立つかも。加えて、交通事故後の硬膜移植でクロイツフェルト—ヤコブ病を発病したとのこと。医療過誤とか、高次脳機能障害の可能性はどうかとか、医療的な興味もわいてきます。それにしても、元気なときの美丘の自由奔放な言動は何に由来するのでしょうか？

② KYOKO

著：村上龍 集英社

エイズに侵された米兵ホセと知り合ったキョウコが、大人になってホセに会いにニューヨークに行きます。しかし、ホセはエイズが進行して…。当時はアメリカでもエイズに対する偏見が強く、ホセは多くの生き辛さを抱えていました。ホセは最後に、エイズ脳症も発症していたようです。二人の長距離ドライブが切ない。同名の映画では高岡早紀さんが、主人公のキョウコ役でダンスを披露してくれました。

③ 「気持ちのよい人」94のルール

著：斎藤茂太 三笠書房

作者は精神科医、父は歌人で精神科医の斎藤茂吉。気軽に読める短編集みたいな読み物ですが、内容はなかなか深みのあるものです。学生時代にも社会人になっても、人間関係で悩むことは多々ありますが、この本を読めば少しだけ楽になれるかも。

呉キャンパス

住環境デザイン学科 **西来路 文朗** 先生

① 負けてたまるか！若者のための仕事論

著：丹羽宇一郎 朝日新書

若者に向けたエール。テーマは仕事を通して味わえる喜び。働くとはどういうことか、リーダーはどうあるべきかが伝わってきます。

② 数論への招待

著：加藤和也 丸善出版

数論は、数の不思議を探る学問であり、本書は大学生が楽しく読める啓蒙書です。説明に心がこもっていて、数学の考え方がよくわかります。

③ 井上ひさしの子どもにつたえる日本国憲法

著：井上ひさし 講談社

憲法のこころをわかりやすく解説した詩の絵本です。愛情を込めて子どもたちに贈る「ことば」が、美しく輝いています。それは、今を生きる私達に託された「ことば」でもあります。

東広島キャンパス

医療福祉学科 **眞砂 照美** 先生

① 「かくれんぼ」ができない子どもたち

著：杉本厚夫 ミネルヴァ書房

「かくれんぼ」は一人になるから怖い、子どもたちのおかれていた複雑に入り組んだ現代社会を読み解き、子どもにとっての遊びの意味に迫る本です。

② 伝説コンシェルジュが明かすプレミアムなおもてなし

著：前田佳子 ダイアモンド社

流行語大賞候補にもなった「おもてなし」ですが、ホテルのチーフ・コンシェルジュによるこの本で、「仕事で本当に大切なこと」を見つけてみませんか？

③ ザ・ファシリテーター

著：森時彦 ダイアモンド社

皆さんもいつかは、リーダーとなる機会があると思います。単なるビジネス書ではなく、ストーリーに引き込まれていくうちに、ファシリテーション（中立的な立場から支援を行うこと）の力の凄さを実感できる本です。

④ 東大生が選んだ勉強法

編著：東家庭教師友の会 PHP文庫

勉強しなければいけないけど、どうやったらいいのかわからない！そんな人に、記憶術、ノート術、本の読み方、続ける技術など東大生が「私だけのやり方」を教えてください。

広島キャンパス

医療経営学科 **笹川 紀夫** 先生

① 零式戦闘機

著：柳田邦男 文春文庫

今年夏に公開された宮崎駿監督の「風立ちぬ」。その主人公となった堀越二郎が設計した零式戦闘機が、どの様な経緯や歴史から生まれ、開発するために血のにじむような努力をした技術者の苦悩が丹念に書かれています。零式戦闘機に関する著書は他に数多くあり、これらの本を読むことにより「風立ちぬ」の見方がより深いものになります。

② 国家の品格

著：藤原正彦 新潮新書

外国人は祖国に対して誇りを持っているのに対し、日本人はなぜか自国文化に誇りを持ってません。本書は日本の文化が世界に誇れるということを非常に読みやすく、面白いエピソード満載で解説しており、国際人の育成にはまず自国の文化に誇りを持つ事が大事であることが認識させられます。

③ 病院早わかり読本

著：飯田修平 医学書院

「病院とはどんなところなのか」、「医療とは何か」ということを分かりやすく解説した本です。病院の組織・運営や医療の仕組みについて具体的なかつ簡便に説明されており、分かりやすく、重点が詳しくまとめられています。本学で行っているIPE（専門職連携）教育を理解する上で、持っておきたい1冊です。

ブックハンティングを開催しています！

図書館では、学生のみなさんが図書館運営に参加できるイベントとして、学生図書委員と図書館職員が書店へ直接出向き、図書館に揃える書籍を選ぶ「ブックハンティング」を開催しています。

今年度は、9月18日（水）広島市内の「MARUZEN広島店」において、学生図書委員14名、教員3名（今年度より教員も参加）、図書館スタッフ4名が参加し、ブックハンティングを行いました。例年参加している学生のみなさんも多く、今年度のブックハンティングにおいても多くの図書を選書（245冊、472,190円分）することができました。

選書・購入した図書は、各キャンパスの図書館に特設コーナーを設け、展示しておりますので、ぜひ手にとってお読みください。

